特掲診療料の施設基準に係る届出書

| 保険医療機関コード | |
|--|---|
| 又は保険薬局コード | 届出番号 |
| Γ | ٦ |
| 連絡先 | |
| 担当者氏名: | |
| 電話番号: | |
| L | |
| | |
| (届出事項) | |
| | |
| [|] の施設基準に係る届出 |
| | |
| ものに限る。)を行ったことがない | こと。 |
| ものに限る。)を行ったことがない 当該届出を行う前6か月間におい 掲示事項等第三に規定する基準に違 当該届出を行う前6か月間におい 第1項の規定に基づく検査等の結果 ことがないこと。 当該届出を行う時点において、厚 | こと。 で療担規則及び薬担規則並びに療担基準に基づき厚生労働大臣が定める 反したことがなく、かつ現に違反していないこと。 で、健康保険法第78条第1項及び高齢者の医療の確保に関する法律第72 、診療内容又は診療報酬の請求に関し、不正又は不当な行為が認められ 生労働大臣の定める入院患者数の基準及び医師等の員数の基準並びに入 |
| ものに限る。)を行ったことがない 当該届出を行う前6か月間におい 掲示事項等第三に規定する基準に違 当該届出を行う前6か月間におい 第1項の規定に基づく検査等の結果 ことがないこと。 当該届出を行う時点において、厚 | こと。 で療担規則及び薬担規則並びに療担基準に基づき厚生労働大臣が定める 反したことがなく、かつ現に違反していないこと。 で、健康保険法第78条第1項及び高齢者の医療の確保に関する法律第75 、診療内容又は診療報酬の請求に関し、不正又は不当な行為が認められ 生労働大臣の定める入院患者数の基準及び医師等の員数の基準並びに入 |
| ものに限る。)を行ったことがない 当該届出を行う前6か月間におい 掲示事項等第三に規定する基準に違 当該届出を行う前6か月間におい 第1項の規定に基づく検査等の結果 ことがないこと。 当該届出を行う時点において、厚 基本料の算定方法に規定する入院患 保険医療機関でないこと。 | こと。 で療担規則及び薬担規則並びに療担基準に基づき厚生労働大臣が定める 反したことがなく、かつ現に違反していないこと。 で、健康保険法第78条第1項及び高齢者の医療の確保に関する法律第75 、診療内容又は診療報酬の請求に関し、不正又は不当な行為が認められ 生労働大臣の定める入院患者数の基準及び医師等の員数の基準並びに入 |
| ものに限る。)を行ったことがない 当該届出を行う前6か月間におい 掲示事項等第三に規定する基準に違 当該届出を行う前6か月間におい 第1項の規定に基づく検査等の結果 ことがないこと。 当該届出を行う時点において、厚 基本料の算定方法に規定する入院患 保険医療機関でないこと。 | て療担規則及び薬担規則並びに療担基準に基づき厚生労働大臣が定める反したことがなく、かつ現に違反していないこと。 て、健康保険法第78条第1項及び高齢者の医療の確保に関する法律第72、診療内容又は診療報酬の請求に関し、不正又は不当な行為が認められ生労働大臣の定める入院患者数の基準及び医師等の員数の基準並びに入。者数の基準に該当する保険医療機関又は医師等の員数の基準に該当するに適合しているので、別添の様式を添えて届出します。 |
| ものに限る。)を行ったことがない □ 当該届出を行う前6か月間におい 掲示事項等第三に規定する基準に違 □ 当該届出を行う前6か月間におい 第1項の規定に基づく検査等の結果 ことがないこと。 □ 当該届出を行う時点において、厚 基本料の算定方法に規定する入院患 保険医療機関でないこと。 標記について、上記基準のすべて | こと。 で療担規則及び薬担規則並びに療担基準に基づき厚生労働大臣が定める 反したことがなく、かつ現に違反していないこと。 で、健康保険法第78条第1項及び高齢者の医療の確保に関する法律第73 、診療内容又は診療報酬の請求に関し、不正又は不当な行為が認められ 生労働大臣の定める入院患者数の基準及び医師等の員数の基準並びに入 者数の基準に該当する保険医療機関又は医師等の員数の基準に該当する に適合しているので、別添の様式を添えて届出します。 |
| ものに限る。)を行ったことがない 当該届出を行う前6か月間におい 掲示事項等第三に規定する基準に違 当該届出を行う前6か月間におい 第1項の規定に基づく検査等の結果 ことがないこと。 当該届出を行う時点において、厚 基本料の算定方法に規定する入院患 保険医療機関でないこと。 標記について、上記基準のすべて 令和 年 月 日 保険医療機関・保険薬局の所 | こと。 で療担規則及び薬担規則並びに療担基準に基づき厚生労働大臣が定める 反したことがなく、かつ現に違反していないこと。 で、健康保険法第78条第1項及び高齢者の医療の確保に関する法律第72 、診療内容又は診療報酬の請求に関し、不正又は不当な行為が認められ 生労働大臣の定める入院患者数の基準及び医師等の員数の基準並びに入 者数の基準に該当する保険医療機関又は医師等の員数の基準に該当する に適合しているので、別添の様式を添えて届出します。 |

- 備考1 []欄には、該当する施設基準の名称を記入すること。
 - 2 □には、適合する場合「✓」を記入すること。
 - 3 届出書は、1通提出のこと。

- ※ 本様式は保険医療機関が届出に当たり確認に用いるための参考様式であって、届出書に添付する必要はない。
- 1 「区分」欄ごとに、「今回届出」欄、「既届出」欄又は「算定しない」欄のいずれかにチェックする。
- 2 「今回届出」欄にチェックをした場合は、「様式」欄に示す様式を添付する。
- 3 「既届出」欄にチェックをした場合は、届出年月を記載する。
- 4 届出保険医療機関において「区分」欄に掲げる診療報酬を算定しない場合は、「算定しない」欄をチェックする。

| 施設基準通知 | 名称 | 今回 届出 | 既届出 | ļ | 算定 しない | 様式(別添2 (又は別添2の2)) |
|----------------|---------------------------|----------|-----|---|-----------|----------------------------|
| 1の2 | ウイルス疾患指導料 | | 年 | 月 | | 1, 4 |
| 1の6 | 外来栄養食事指導料(注2) | | 年 | 月 | | 1の2 |
| 1の6 | 外来栄養食事指導料 (注3) | | 年 | 月 | | 102 |
| 1თ7 | 遠隔モニタリング加算 (ペースメーカー指導管理料) | | 年 | 月 | | 103 |
| 3 | 喘息治療管理料 | | 年 | 月 | | 3 |
| 4 | 糖尿病合併症管理料 | | 年 | 月 | | 別添2の2 |
| 4の2 | がん性疼痛緩和指導管理料 | | 年 | 月 | | 別添2の2,5 |
| 4の3 | がん患者指導管理料 | | 年 | 月 | | 5 の 3 |
| 4の4 | 外来緩和ケア管理料 | | 年 | 月 | | 5 0 4 |
| 4の5 | 移植後患者指導管理料 | | 年 | 月 | | 5 の 5 |
| 4の6 | 糖尿病透析予防指導管理料 | | 年 | 月 | | 5 0 6, 5 0 8 |
| 4の7 | 小児運動器疾患指導管理料 | | 年 | 月 | | 5の8の2 |
| 4の8 | 乳腺炎重症化予防ケア・指導料 1 | | 年 | 月 | | 別添2の2 |
| 4の8 | 乳腺炎重症化予防ケア・指導料 2 | | 年 | 月 | | 別添2の2 |
| 4の9 | 婦人科特定疾患治療管理料 | | 年 | 月 | | 5 の 10 |
| 4の10 | 腎代替療法指導管理料 | | 年 | 月 | | 2の2 |
| 4の11 | 一般不妊治療管理料 | | 年 | 月 | | 5の11 |
| 4の12 | 生殖補助医療管理料 1 | | 年 | 月 | | 5 の 12 |
| 4の12 | 生殖補助医療管理料 2 | | 年 | 月 | | 5の12 |
| 4の13 | 二次性骨折予防継続管理料 1 | | 年 | 月 | | 5 の 13 |
| 4の13 | 二次性骨折予防継続管理料 2 | | 年 | 月 | | 5 の 13 |
| 4の13 | 二次性骨折予防継続管理料3 | | 年 | 月 | | 5 の 13 |
| 4の15 | 下肢創傷処置管理料 | | 年 | 月 | | 5の14 |
| 4の16 | 慢性腎臓病透析予防指導管理料 | | 年 | 月 | | 13の9 |
| 6 | 地域連携小児夜間・休日診療料 1 | | 年 | 月 | | 7 |
| 6 | 地域連携小児夜間・休日診療料 2 | | 年 | 月 | | 7 |
| 6 ග 3 | 地域連携夜間・休日診療料 | | 年 | 月 | | 7の2 |
| 6の4 | 院内トリアージ実施料 | | 年 | 月 | | 7 の 3 |
| 6の5 | 救急搬送看護体制加算 | | 年 | 月 | | 7თ3 |
| 6の7 | 外来放射線照射診療料 | | 年 | 月 | | 7 の 6 |
| 6 の 8 | 地域包括診療料 1 | | 年 | 月 | | 7の7 |
| 6 の 8 | 地域包括診療料 2 | | 年 | 月 | | 7の7 |
| 6の8の3 | 小児かかりつけ診療料 1 | | 年 | 月 | | 7 0 8 |
| 6 ග 8ග3 | 小児かかりつけ診療料 2 | | 年 | 月 | | 7თ8 |
| 6თ8თ4 | 外来腫瘍化学療法診療料 1 | | 年 | 月 | | 39 |
| 6თ8თ4 | 外来腫瘍化学療法診療料 2 | | 年 | 月 | | 39 |
| 6თ8თ4 | 外来腫瘍化学療法診療料3 | | 年 | 月 | | 39 |

| 施設基準通知 | 名称 | 今回 届出 | 既届出 | | 算定 しない | 様式(別添2 (又は別添2の2)) |
|--------|--|----------|-----|---|-----------|---------------------------|
| 6თ8თ4 | 連携充実加算(外来腫瘍化学療法診療料) | | 年 | 月 | | 39の2 |
| 6თ8თ4 | がん薬物療法体制充実加算(外来腫瘍化学療法診療料) | | 年 | 月 | | 39თ3 |
| 6の9 | 外来データ提出加算(生活習慣病管理料) | | 年 | 月 | | 7の10, 7の11, 7の12 |
| 7 | ニコチン依存症管理料 | | 年 | 月 | | 4, 8 |
| 7თ2 | 相談支援加算(療養・就労両立支援指導料) | | 年 | 月 | | 8 0 3 |
| 8 | 開放型病院共同指導料 | | 年 | 月 | | 9, 10 |
| 9 | 在宅療養支援診療所 | | 年 | 月 | | 11, 11の3, 11の4, 11の5 |
| 11 | ハイリスク妊産婦共同管理料(I) | | 年 | 月 | | 13 |
| 11の2 | がん治療連携計画策定料 | | 年 | 用 | | 13の2, 13の3 |
| 11の2 | がん治療連携指導料 | | 年 | 用 | | 13の2 |
| 11の3の3 | 外来排尿自立指導料 | | 年 | 月 | | 13の4 |
| 11の3の4 | ハイリスク妊産婦連携指導料 1 | | 年 | 月 | | 別添2の2 |
| 11の3の4 | ハイリスク妊産婦連携指導料 2 | | 年 | 月 | | 別添2の2 |
| 11の5 | 肝炎インターフェロン治療計画料 | | 年 | 月 | | 13の6 |
| 11თ7 | こころの連携指導料(I) | | 年 | 月 | | 13の7 |
| 11の8 | こころの連携指導料(Ⅱ) | | 年 | 月 | | 13の8 |
| 11の9 | プログラム医療機器等指導管理料 | | 年 | 月 | | 8 0 4 |
| 12 | 薬剤管理指導料 | | 年 | 月 | | 4, 14 |
| 12の1の2 | 地域連携診療計画加算 | | 年 | 月 | | 12, 12の2 |
| 12の1の2 | 検査・画像情報提供加算及び電子的診療情報評価料 | | 年 | 月 | | 14の2 |
| 12の2 | 医療機器安全管理料 1 | | 年 | 月 | | 15 |
| 12の2 | 医療機器安全管理料 2 | | 年 | 月 | | 15 |
| 12の2 | 医療機器安全管理料(歯科) | | 年 | 月 | | 15 |
| 12の3 | 精神科退院時共同指導料 | | 年 | 月 | | 16 |
| 13 | 歯科治療時医療管理料 | | 年 | 月 | | 17 |
| 13თ2 | 小児口腔機能管理料の注3に規定する口腔管理体制強化加 算 | | 年 | 月 | | 17の2 |
| 14 | 在宅療養支援歯科診療所 1 | | 年 | 月 | | 18 |
| 14 | 在宅療養支援歯科診療所 2 | | 年 | 月 | | 18 |
| 14の1の2 | 在宅療養支援歯科病院 | | 年 | 月 | | 18 |
| 14の2 | 在宅療養支援病院 | | 年 | 月 | | 11の2, 11の3, 11の4, 11の5 |
| 14の3 | 在宅患者歯科治療時医療管理料 | | 年 | 月 | | 17 |
| 14の4の2 | 介護保険施設等連携往診加算 | | 年 | 月 | | 18の3 |
| 14の5 | 在宅医療DX情報活用加算 | | 年 | 月 | | 11の6 |
| 15 | 在宅時医学総合管理料及び施設入居時等医学総合管理料 1 | | 年 | 月 | | 19 |
| | 在宅時医学総合管理料及び施設入居時等医学総合管理料 2 | | 年 | 月 | | 19の2 |
| 15の3 | 在宅データ提出加算(在宅時医学総合管理料及び施設入居 時等医学総合管理料) | | 年 | 月 | | 7の10, 7の11, 7の12 |
| 15の4 | 在宅医療情報連携加算(在宅歯科医療情報連携加算) | | 年 | 月 | | 19の3 |
| 16 | 在宅がん医療総合診療料 | | 年 | 月 | | 20 |
| 16の1の2 | 在宅データ提出加算(在宅がん医療総合診療料) | | 年 | 月 | | 7の10, 7の11, 7の12 |
| 16の1の4 | 重症患者搬送加算 | | 年 | 月 | | 20の1の2 |
| 16の1の5 | 救急患者連携搬送料 | | 年 | 月 | | 20の1の3 |

| 施設基準通知 | 名称 | 今回 届出 | 既届出 | | 算定 しない | 様式(別添2(又は別添2の2)) |
|---------|---|----------|-----|---|-----------|------------------|
| 16の2 | 在宅患者訪問看護・指導料及び同一建物居住者訪問看護・ 指導料の注2 | | 年 | 月 | | 20の2の2 |
| 16の2 | 訪問看護・指導体制充実加算 | | 年 | 月 | | 20თ3 |
| 16の2 | 専門管理加算 | | 年 | 月 | | 20の3の3 |
| 16の2 | 訪問看護医療DX情報活用加算 | | 年 | 月 | | 20の3の4 |
| 16の2 | 遠隔死亡診断補助加算 | | 年 | 月 | | 20の3の5 |
| 16の3 | 在宅療養後方支援病院 | | 年 | 月 | | 20の4, 20の5 |
| 16の4 | 在宅患者訪問褥瘡管理指導料 | | 年 | 月 | | 20თ7 |
| 16の5 | 在宅血液透析指導管理料 | | 年 | 月 | | 20の2 |
| 16の6 | 遠隔モニタリング加算(在宅酸素療法指導管理料) | | 年 | 月 | | 20の3の2 |
| 16の7 | 遠隔モニタリング加算(在宅持続陽圧呼吸療法指導管理 料) | | 年 | 月 | | 別添2の2 |
| 16の8 | 在宅植込型補助人工心臓(非拍動流型)指導管理料 | | 年 | 月 | | 20თ9 |
| 16の9 | 在宅腫瘍治療電場療法指導管理料 | | 年 | 月 | | 20の10, 52 |
| 16の10 | 在宅経肛門的自己洗腸指導管理料 | | 年 | 月 | | 20の11 |
| 16の11 | 持続血糖測定器加算 | | 年 | 月 | | 24の5 |
| 17 | 歯科訪問診療料に係る地域医療連携体制加算 | | 年 | 月 | | 21 |
| 17の1の2 | 歯科訪問診療料の注15に規定する基準 | | 年 | 月 | | 21の3の2 |
| 17の2 | 在宅歯科医療推進加算 | | 年 | 月 | | 21の4 |
| 18の1の2 | 遺伝学的検査の注1に規定する施設基準 | | 年 | 月 | | 23 |
| 18の1の2 | 遺伝学的検査の注2に規定する施設基準 | | 年 | 月 | | 23 |
| 18の1の3 | 染色体検査の注2に規定する施設基準 | | 年 | 月 | | 23の1の2, 52 |
| 18の1の4 | 骨髄微小残存病変量測定 | | 年 | 月 | | 23の2 |
| 18の1の5 | BRCA1/2遺伝子検査 | | 年 | 月 | | 23の3 |
| 18の1の6 | がんゲノムプロファイリング検査 | | 年 | 月 | | 23の4 |
| 18の1の7 | 角膜ジストロフィー遺伝子検査 | | 年 | 月 | | 23の5 |
| 18の1の11 | 先天性代謝異常症検査 | | 年 | 月 | | 23の6 |
| | 抗アデノ随伴ウイルス9型(AAV9)抗体 | | 年 | 月 | | 23の7 |
| 18の1の14 | 抗HLA抗体(スクリーニング検査)及び抗HLA抗体 (抗体特異性同定検査) | | 年 | 月 | | 5 0 5 |
| 18の2 | HPV核酸検出及びHPV核酸検出(簡易ジェノタイプ判定) | | 年 | 月 | | 22の2 |
| 18თ2თ2 | グイルス・細菌核酸多項目同時検出(SARS-CoV- 2核酸検出を含まないもの) | | 年 | 月 | | 22の3 |
| 18თ2თ4 | ウイルス・細菌核酸多項目同時検出(髄液) | | 年 | 月 | | 22の3 |
| 19 | 検体検査管理加算 (I) | | 年 | 月 | | 22 |
| 19の2 | 検体検査管理加算(Ⅱ) | | 年 | 月 | | 22 |
| 20 | 検体検査管理加算(Ⅲ) | | 年 | 月 | | 22 |
| 20の2 | 検体検査管理加算(IV) | | 年 | 月 | | 22 |
| 20თ3 | 国際標準検査管理加算 | | 年 | 月 | | 22 |
| 21 | 遺伝カウンセリング加算 | | 年 | 月 | | 23 |
| 21の2 | 遺伝性腫瘍カウンセリング加算 | | 年 | 月 | | 23の4 |
| 22 | 心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡検査加算 | | 年 | 月 | | 24 |
| 22の3 | 時間内歩行試験及びシャトルウォーキングテスト | | 年 | 月 | | 24の6 |
| 22の4 | 胎児心エコー法 | | 年 | 月 | | 2403, 52 |
| 22の5 | ヘッドアップティルト試験 | | 年 | 月 | | 24の7 |

| 施設基 | 57 II- | 今回 届出 | 既届出 | | 算定 しない | 様式(別添2(又は別添2の2)) |
|------------------|---|----------|----------|---|-----------|---------------------------------------|
| <u>準通知</u> 23 | 人工膵臓検査 | | 年 | 月 | | 4. 24の4 |
| 23 23 02 | 八工府職快車 皮下連続式グルコース測定 | | 年 | 月 | | 2405 |
| 24 | 及下連続式グルコース測定 長期継続頭蓋内脳波検査 | | 年 | 月 | | 25 |
| 2402 | 長期脳波ビデオ同時記録検査 1 | | 年 | 月 | | 25 <i>0</i> 2, 52 |
| 25 | 支 | | 年 | 月 | | 26 |
| 25 25 02 | 中性仲在微式利力による誘光加电区 単維筋電図 | | 年 | 月 | | 27 <i>o</i> 4.52 |
| 25 <i>0</i>)2 | | | 年 | 月 | | · · · · · · · · · · · · · · · · · · · |
| 26 | 光トポグラフィー 脳磁図 | | 年 | 月 | | 26の2, 52 27 |
| | | | 年 | 月 | | 27の2の2.52 |
| | 安全精度管理下で行うもの(終夜睡眠ポリグラフィー) | | 年 | 月 | | 270)20)2, 32 |
| | 超次快宜刊断科 · | | | | | 27072 27073 |
| | | | 年 | 月 | | |
| | 神経学的検査 | | 年 ——— | 月 | | 28 |
| 27 | 補聴器適合検査 | | 年 | 月 | | 29 |
| 27の2 | 黄斑局所網膜電図及び全視野精密網膜電図 | | 年 | 月 | | 2903 |
| 27の3 | ロービジョン検査判断料 | | 年 | 月 | | 29の2 |
| 28 | コンタクトレンズ検査料 | | 年 | 月 | | 30 |
| 29 | 小児食物アレルギー負荷検査 | | 年 | 月 | | 31 |
| - | 内服・点滴誘発試験 | | 年 | 月 | | 31の2 |
| 29の3 | | | 年 | 月 | | 31の3, 52 |
| | 経頸静脈的肝生検 前立腺針生検法(MRI撮影及び超音波検査融合画像によ | | 年 | 月 | | 31の3の2, 52 |
| 29の3の2 | るもの) | | 年 | 月 | | 31の4, 52 |
| 29の4 | C T 透視下気管支鏡検査加算 | | 年 | 月 | | 38 |
| | 経気管支凍結生検法 | | 年 | 月 | | 38の4 |
| | 口腔細菌定量検査 | | 年 | 月 | | 38თ5 |
| | 有床義歯咀嚼機能検査、咀嚼能力検査及び咬合圧検査 | | 年 | 月 | | 38の1の2 |
| 29の6 | 精密触覚機能検査 | | 年 | 月 | | 38の1の3 |
| 29თ7 | 睡眠時歯科筋電図検査 | | 年 | 月 | | 38の1の4 |
| 30 | 画像診断管理加算 1 | | 年 | 月 | | 32 |
| 30 | 画像診断管理加算 2 | | 年 | 月 | | 32 |
| 30 | 画像診断管理加算3 | | 年 | 月 | | 32 |
| 30 | 画像診断管理加算 4 | | 年 | 月 | | 32 |
| 31 | 歯科画像診断管理加算 | | 年 | 月 | | 33 |
| 32 | 遠隔画像診断 | | 年 | 月 | | 34又は35 |
| 33 | ポジトロン断層撮影、ポジトロン断層・コンピューター断層複合撮影若しくはポジトロン断層・磁気共鳴コンピューター断層複合撮影(アミロイドPETイメージング剤を用いた場合を除く。)又は乳房用ポジトロン断層撮影 ポジトロン断層撮影、ポジトロン断層・コンピューター断 | | 年 | 月 | | 36 |
| 33 | ボントロン断層撮影、ボントロン断層・コンピューダー断層複合撮影又はポジトロン断層・磁気共鳴コンピューター断層複合撮影(アミロイドPETイメージング剤を用いた場合に限る。) | | 年 | 月 | | 36 |
| 34 | CT撮影及びMRI撮影 | | 年 | 月 | | 37 |
| 35 | 冠動脈CT撮影加算 | | 年 | 月 | | 38 |
| 35の2 | 血流予備量比コンピューター断層撮影 | | 年 | 月 | | 37 の 2, 52 |
| 35 0 3 | 外傷全身CT加算 | | 年 | 月 | | 38 |

| 施設基準通知 | 名称 | 今回 届出 | 既届出 | | 算定 しない | 様式(別添2(又は別添2の2)) |
|---------------|----------------------------|----------|-----|---|-----------|--------------------|
| 36 | 心臓MRI撮影加算 | | 年 | 月 | | 38 |
| 36の1の2 | 乳房MRI撮影加算 | | 年 | 月 | | 38 |
| 36の1の3 | 小児鎮静下MRI撮影加算 | | 年 | 月 | | 38 |
| 36の1の4 | 頭部MRI撮影加算 | | 年 | 月 | | 38 |
| 36の1の5 | 全身MRI撮影加算 | | 年 | 月 | | 38 |
| 36の1の6 | 肝エラストグラフィ加算 | | 年 | 月 | | 38 |
| 36の2 | 抗悪性腫瘍剤処方管理加算 | | 年 | 月 | | 38の2 |
| 36の3 | 外来後発医薬品使用体制加算 | | 年 | 月 | | 38 ø 3 |
| 37 | 外来化学療法加算 1 | | 年 | 月 | | 39 |
| 37 | 外来化学療法加算 2 | | 年 | 月 | | 39 |
| 37თ2 | 無菌製剤処理料 | | 年 | 月 | | 40, 4 |
| 38 | 心大血管疾患リハビリテーション料 (I) | | 年 | 月 | | 41, 44 <i>0</i> 2 |
| 38 | リハビリテーションデータ提出加算 | | 年 | 月 | | 7の10, 7の11, 7の12 |
| 39 | 心大血管疾患リハビリテーション料(Ⅱ) | | 年 | 月 | | 41, 44 <i>0</i> 2 |
| 40 | 脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅰ) | | 年 | 月 | | 42, 44 <i>0</i> 2 |
| 40の2 | 脳血管疾患等リハビリテーション料 (Ⅱ) | | 年 | 月 | | 42, 44 <i>0</i> 2 |
| 41 | 脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅲ) | | 年 | 月 | | 42, 44 <i>0</i> 2 |
| 42 | 運動器リハビリテーション料(I) | | 年 | 月 | | 42, 44 <i>0</i> 2 |
| 42の2 | 運動器リハビリテーション料(Ⅱ) | | 年 | 月 | | 42, 44 <i>0</i> 2 |
| 43 | 運動器リハビリテーション料(Ⅲ) | | 年 | 月 | | 42, 44 <i>0</i> 2 |
| 44 | 呼吸器リハビリテーション料 (I) | | 年 | 月 | | 42, 44 <i>0</i> 2 |
| 45 | 呼吸器リハビリテーション料 (Ⅱ) | | 年 | 月 | | 42, 44 <i>0</i> 2 |
| 45 の 2 | 摂食嚥下機能回復体制加算(摂食機能療法) | | 年 | 月 | | 43の6, 43の6の2, 44の2 |
| 46 | 難病患者リハビリテーション料 | | 年 | 月 | | 43, 44 <i>0</i> 2 |
| 47 | 障害児(者)リハビリテーション料 | | 年 | 月 | | 43, 44 0 2 |
| 47の2 | がん患者リハビリテーション料 | | 年 | 月 | | 43の2, 44の2 |
| 47 の 3 | 認知症患者リハビリテーション料 | | 年 | 月 | | 43の3, 44の2 |
| 47の3の2 | リンパ浮腫複合的治療料 | | 年 | 月 | | 43 <i>0</i> 7 |
| 47の4 | 集団コミュニケーション療法料 | | 年 | 月 | | 44, 44 <i>0</i> 2 |
| 47の5 | 歯科口腔リハビリテーション料 2 | | 年 | 月 | | 44の4 |
| 47の6 | 経頭蓋磁気刺激療法 | | 年 | 月 | | 44 <i>0</i> 8 |
| 47の7 | 児童思春期精神科専門管理加算(通院・在宅精神療法) | | 年 | 月 | | 4, 44 <i>0</i> 5 |
| 47の7 | 療養生活環境整備指導加算(通院・在宅精神療法) | | 年 | 月 | | 44の5の2 |
| 47の7 | 療養生活継続支援加算(通院・在宅精神療法) | | 年 | 月 | | 44の5の2 |
| 47の8 | 救急患者精神科継続支援料 | | 年 | 月 | | 44の6 |
| 48 | 認知療法・認知行動療法 | | 年 | 月 | | 44 <i>o</i> 3 |
| 48の1の2 | 依存症集団療法 | | 年 | 月 | | 44の7 |
| 48の2 | 精神科作業療法 | | 年 | 月 | | 4, 45 |
| 49 | 精神科ショート・ケア「大規模なもの」 | | 年 | 月 | | 4, 46 |
| 50 | 精神科ショート・ケア「小規模なもの」 | | 年 | 月 | | 4, 46 |
| 51 | 精神科デイ・ケア「大規模なもの」 | | 年 | 月 | | 4, 46 |

| | | 今回 | | 旺戸山 | | 算定 | 様式(別添2 |
|-----------------|---|----|---|-------|---|-----|--------------------------------|
| 施設基 準通知 | 名 称 | 届出 | | 既届出 | | しない | (又は別添2の2)) |
| 52 | 精神科デイ・ケア「小規模なもの」 | | | 年 | 月 | | 4, 46 |
| 53 | 精神科ナイト・ケア | | | 年 | 月 | | 4, 46 |
| 54 | 精神科デイ・ナイト・ケア | | | 年 | 月 | | 4, 46 |
| 54の2 | 抗精神病特定薬剤治療指導管理料(治療抵抗性統合失調症 治療指導管理料に限る。) | | | 年 | 月 | | 46 の 3 |
| 55 | 重度認知症患者デイ・ケア料 | | | 年 | 月 | | 4, 47 |
| 55の2 | 精神科在宅患者支援管理料 1 又は 2 | | | 年 | 月 | | 47 <i>0</i> 2 |
| 55の2 | 精神科在宅患者支援管理料3 | | | 年 | 月 | | 別添2の2 |
| 56 | 医療保護入院等診療料 | | | 年 | 月 | | 48 |
| 56の2 | 処置の休日加算1、時間外加算1及び深夜加算1 | | | 年 | 月 | | 48の2, 48の2の2, 48の3, 48の4, 4 |
| 56の2の3 | 静脈圧迫処置 (慢性静脈不全に対するもの) | | | 年 | 月 | | 48 <i>の</i> 5 |
| 56の2の4 | 多血小板血漿処置 | | | 年 | 月 | | 48 の 7 |
| 56の3 | 硬膜外自家血注入 | | | 年 | 月 | | 48の6, 52 |
| 57 | エタノールの局所注入 (甲状腺に対するもの) | | | 年 | 月 | | 49 |
| 57 | エタノールの局所注入 (副甲状腺に対するもの) | | | 年 | 月 | | 49 <i>0</i> 2 |
| 57の2 | 人工腎臓 | | | 年 | 月 | | 2の2, 49の3, 87の4 |
| 57の2の2 | 下肢末梢動脈疾患指導管理加算 | | | 年 | 月 | | 49の3の2 |
| 57 თ 2თ3 | 難治性高コレステロール血症に伴う重度尿蛋白を呈する糖 尿病性腎症に対するLDLアフェレシス療法 | | | 年 | 月 | | 49 <i>0</i> 3 <i>0</i> 3, 52 |
| 57の2の4 | 移植後抗体関連型拒絶反応治療における血漿交換療法 | | | 年 | 月 | | 49の3の4 |
| 57の2の4の2 | ストーマ合併症加算 | | | 年 | 月 | | 49の10 |
| 57の2の5 | 人工膵臓療法 | | | 年 | 月 | | 4, 24の4 |
| 57 の 3 | 磁気による膀胱等刺激法 | | | 年 | 月 | | 49の4 |
| 57の4の2 | 心不全に対する遠赤外線温熱療法 | | | 年 | 月 | | 49の4の2, 52 |
| 57の4の3 | 歩行運動処置 (ロボットスーツによるもの) | | | 年 | 月 | | 4, 49の6, 49の7 |
| 57の4の4 | 手術用顕微鏡加算 | | | 年 | 月 | | 49の8 |
| 57の4の5 | 口腔粘膜処置 | | | 年 | 月 | | 49の9 |
| 57の5 | う蝕歯無痛的窩洞形成加算 | | | 年 | 月 | | 50 |
| 57の5の2 | 歯科技工士連携加算 1 及び光学印象歯科技工士連携加算 | | | 年 | 月 | | 50の2の2 |
| 57の5の3 | 歯科技工士連携加算 2 | | | 年 | 月 | | 50の2の2 |
| 57の5の4 | | | | 年 | 月 | | 50の2 |
| 57の6 | CAD/CAM冠及びCAD/CAMインレー | | | 年 | 月 | | 50の2 |
| | 有床義歯修理及び有床義歯内面適合法の歯科技工加算 | | | 年 | 月 | | 50 0 3 |
| 57の8 | 皮膚悪性腫瘍切除術(センチネルリンパ節加算を算定する | | | 年 | 月 | | 50 0 4, 52 |
| - | 場合に限る。) 皮膚移植術(死体) | | | 年 | 月 | | 52, 87 <i>0</i> 6 |
| | 自家脂肪注入 | | | 年 | 月 | | 87 <i>0</i> 24 |
| | 組織拡張器による再建手術(一連につき)(乳房(再建手 | | | 年 | 月 | | 50の5 |
| | 術)の場合に限る。) 処理骨再建加算 | | | 年 | 月 | | 50Ø5Ø3, 52 |
| | 緊急整復固定加算及び緊急挿入加算 | | | 年 | 月 | | 87 <i>0</i> 25 |
| | 骨悪性腫瘍、類骨骨腫及び四肢軟部腫瘍ラジオ波焼灼療法 | | | 年 | 月 | | 52. 87 <i>0</i> 53 |
| 57ø9ø4 | 骨移植術(軟骨移植術を含む。)(同種骨移植(非生体) | | | 年 | 月 | | 50 <i>0</i> 5 <i>0</i> 2 |
| | (同種骨移植(特殊なものに限る。))) 骨移植術(軟骨移植術を含む。)(自家培養軟骨移植術に限る。) | | | 年 | 月 | | 50006.52 |
| - | 「日本地域 (教育を地域を含む。) (日本日代教育を地域に限る。) | | | 年 | 月 | | 52, 87 <i>0</i> 54 |
| 370710071072 | 八二双 | | L | 4 | Н | | 52, 01 0) 54 |

| 歩訊廿 | | 今回 | 既届出 | | 算定 | 様式(別添2 |
|---------------|--|----|-----|---|-----|--------------------|
| 施設基準通知 | 名 称 | 届出 | | | しない | (又は別添2の2)) |
| 57の11 | 後縦靭帯骨化症手術(前方進入によるもの) | | 年 | 月 | | 52, 87 თ 7 |
| 57の12 | 椎間板内酵素注入療法 | | 年 | 月 | | 50の7 |
| 58 | 腫瘍脊椎骨全摘術 | | 年 | 月 | | 51, 52 |
| 58の1の2 | 緊急穿頭血腫除去術 | | 年 | 月 | | 87の55 |
| 58の2 | 脳腫瘍覚醒下マッピング加算 | | 年 | 月 | | 51 の 2, 52 |
| 58 の 3 | 原発性悪性脳腫瘍光線力学療法加算 | | 年 | 月 | | 51 の 3 |
| 58の4 | 内視鏡下脳腫瘍生検術及び内視鏡下脳腫瘍摘出術 | | 年 | 月 | | 87 の 26 |
| 58の5 | 脳血栓回収療法連携加算 | | 年 | 月 | | 87の56 |
| 59 | 頭蓋骨形成手術(骨移動を伴うものに限る。) | | 年 | 月 | | 52, 54 |
| 60 | 脳刺激装置植込術(頭蓋内電極植込術を含む。)及び脳刺 激装置交換術、脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換 術 | | 年 | 月 | | 25 |
| 60の2 | 頭蓋内電極植込術(脳深部電極によるもの(7本以上の電極による場合)に限る。) | | 年 | 月 | | 25の3 |
| 60の2の2 | 癒着性脊髄くも膜炎手術(脊髄くも膜剥離操作を行うも の) | | 年 | 月 | | 87 <i>0</i> 27 |
| 60の2の3 | 仙骨神経刺激装置植込術及び仙骨神経刺激装置交換術 | | 年 | 月 | | 53 |
| 60の2の4 | 舌下神経電気刺激装置植込術 | | 年 | 月 | | 87 の 28 |
| | 角結膜悪性腫瘍切除手術 | | 年 | 月 | | 87 <i>0</i> 50 |
| 60の3 | 治療的角膜切除術(エキシマレーザーによるもの(角膜ジストロフィー又は帯状角膜変性に係るものに限る。)) | | 年 | 月 | | 52, 54 0 2 |
| 60თ3თ2 | 内皮移植加算 | | 年 | 月 | | 52, 54の2の2 |
| 60の4 | 羊膜移植術 | | 年 | 月 | | 52, 54 の 3 |
| 60の5 | 緑内障手術 (緑内障治療用インプラント挿入術 (プレート のあるもの)) | | 年 | 月 | | 52, 54 0 4 |
| 60の6 | 緑内障手術(流出路再建術(眼内法)及び(水晶体再建術 併用眼内ドレーン挿入術) | | 年 | 月 | | 52, 54 0 8 |
| 60の6の2 | 緑内障手術(濾過胞再建術(needle法)) | | 年 | 月 | | 52, 54 0 8 |
| 60の6の3 | 毛様体光凝固術(眼内内視鏡を用いるものに限る。) | | 年 | 月 | | 52, 54 0 8 |
| 60の7 | 網膜付着組織を含む硝子体切除術(眼内内視鏡を用いるも の) | | 年 | 月 | | 52, 54 0 5 |
| 60の8 | 網膜再建術 | | 年 | 月 | | 52, 54 0 6 |
| 60の9 | 経外耳道的内視鏡下鼓室形成術 | | 年 | 月 | | 52, 87 0 29 |
| 61 | 植込型骨導補聴器(直接振動型)植込術、人工中耳植込 術、人工内耳植込術、植込型骨導補聴器移植術及び植込型 骨導補聴器交換術 | | 年 | 月 | | 52, 55 |
| 61の2 | 耳管用補綴材挿入術 | | 年 | 月 | | 52, 87 0 49 |
| 61の2の2 | 内視鏡下鼻・副鼻腔手術 V 型(拡大副鼻腔手術)及び経鼻 内視鏡下鼻副鼻腔悪性腫瘍手術(頭蓋底郭清、再建を伴う もの) | | 年 | 月 | | 52, 54 の 7 |
| 61の2の3 | 鏡視下咽頭悪性腫瘍手術(軟口蓋悪性腫瘍手術を含む。)、鏡視下咽頭悪性腫瘍手術(軟口蓋悪性腫瘍手術を含む。)(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)及び鏡視下喉頭悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合) | | 年 | 月 | | 52, 56თ7, 87თ30 |
| 61の2の4 | 内喉頭筋内注入術(ボツリヌス毒素によるもの) | | 年 | 月 | | 87 の 31 |
| 61の2の5 | 鏡視下喉頭悪性腫瘍手術 | | 年 | 月 | | 52, 56の7 |
| 61の2の6 | 喉頭形成手術(甲状軟骨固定用器具を用いたもの) | | 年 | 月 | | 52, 87の5 |
| 61 <i>0</i> 3 | 上顎骨形成術(骨移動を伴う場合に限る。)(歯科診療以外の診療に係るものに限る。)、下顎骨形成術(骨移動を伴う場合に限る。)(歯科診療以外の診療に係るものに限る。) | | 年 | 月 | | 52, 56 |
| 61の4 | 上顎骨形成術(骨移動を伴う場合に限る。)(歯科診療に 係るものに限る。)及び下顎骨形成術(骨移動を伴う場合 に限る。)(歯科診療に係るものに限る。) | | 年 | 月 | | 52, 56 0 3 |

| 施設基準通知 | 名称 | 今回 届出 | 既届出 | | 算定 しない | 様式(別添2 (又は別添2の2)) |
|-----------------|---|----------|-----|---|-----------|----------------------|
| | 顎関節人工関節全置換術(歯科診療以外の診療に係るもの に限る。) | | 年 | 月 | | 56の8 |
| 61の4の3 | 類関節人工関節全置換術(歯科診療に係るものに限る。) | | 年 | 月 | | 56 の 8 |
| 61の4の4 | 内視鏡下甲状腺部分切除、腺腫摘出術、内視鏡下バセドウ 甲状腺全摘(亜全摘)術(両葉)、内視鏡下副甲状腺(上 皮小体)腺腫過形成手術 | | 年 | 月 | | 52, 56 0 4 |
| | 内視鏡下甲状腺悪性腫瘍手術 | | 年 | 月 | | 52, 56 0 4 |
| 61の4の6 | 頭頸部悪性腫瘍光線力学療法 (歯科診療以外の診療に係る ものに限る。) | | 年 | 月 | | 87 の 46 |
| 61の4の6の2 | 頭頸部悪性腫瘍光線力学療法(歯科診療に係るものに限 る。) | | 年 | 月 | | 87の46の2 |
| 61の4の7 | 乳腺腫瘍画像ガイド下吸引術(MRIによるもの) | | 年 | 月 | | 38 |
| 61 <i>0</i> 5 | 乳腺悪性腫瘍手術(乳癌センチネルリンパ節生検加算 1 又は乳癌センチネルリンパ節生検加算 2 を算定する場合に限る。) | | 年 | 月 | | 52, 56 0 2 |
| 61の5 | 乳腺悪性腫瘍手術(乳輪温存乳房切除術(腋窩郭清を伴わないもの)及び乳輪温存乳房切除術(腋窩郭清を伴うもの)) | | 年 | 月 | | 52, 56 0 5 |
| 61の6 | ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術(乳房切除後) | | 年 | 月 | | 50の5 |
| | 乳腺悪性腫瘍ラジオ波焼灼療法 | | 年 | 月 | | 52, 87 0 57 |
| 01070072 | 胸腔鏡下拡大胸腺摘出術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合) | | 年 | 月 | | 52, 87 0 22 |
| 61の7 | 胸腔鏡下縦隔悪性腫瘍手術及び胸腔鏡下良性縦隔腫瘍手術 (内視鏡手術用支援機器を用いる場合) | | 年 | 月 | | 52, 87 0 .8 |
| 61の7の1の2 | 気管支バルブ留置術 | | 年 | 月 | | 52, 87 0 58 |
| | 阿匹號 「川 切 床 門 \ 区 塚 切 床 及 い 川 来 り 床 門 へ は ・ 川 来 で 超えるものに限る。)(内視鏡手術用支援機器を用いる場 | | 年 | 月 | | 52, 87 の 17 |
| 01077072 | 肺悪性腫瘍手術(壁側・臓側胸膜全切除(横隔膜、心膜合 併切除を伴うもの)に限る。) | | 年 | 月 | | 52, 56の6 |
| 61の7の3 | 胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術(区域切除及び肺葉切除又は1肺 葉を超えるもので、内視鏡手術用支援機器を用いる場合) | | 年 | 月 | | 52, 87 の 17 |
| 61の7の4 | 胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術(気管支形成を伴う肺切除) | | 年 | 月 | | 52, 87 <i>0</i> 51 |
| 62 | 同種死体肺移植術 | | 年 | 月 | | 57 |
| 62の2 | 生体部分肺移植術 | | 年 | 月 | | 52, 58 |
| | 肺悪性腫瘍及び胸腔内軟部腫瘍ラジオ波焼灼療法 | | 年 | 月 | | 52, 87の59 |
| 020)20)2 | 胸腔鏡下食道悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用い る場合) | | 年 | 月 | | 52, 87の10 |
| 62の2の3 | 縦隔鏡下食道悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合) | | 年 | 月 | | 52, 87の10の2 |
| 62の2の4 | 内視鏡下筋層切開術 | | 年 | 月 | | 52, 58 0 2 |
| 62 の 2の5 | 食道縫合術(穿孔、損傷)(内視鏡によるもの)、内視鏡下胃・十二指腸穿孔瘻孔閉鎖術、胃瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、小腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、結腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、腎(腎盂)腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、尿管腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、膀胱腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)及び腟腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの) | | 年 | 月 | | 87 <i>0</i> 9 |
| 63 | 経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの) | | 年 | 月 | | 52, 59 |
| 63の2の2 | 胸腔鏡下弁形成術及び胸腔鏡下弁置換術 | | 年 | 月 | | 52, 87 の 11 |
| 63 <i>0</i> 3 | 経カテーテル弁置換術 | | 年 | 月 | | 52, 59の2, 59の2の2 |
| 63の4 | 経皮的僧帽弁クリップ術 | | 年 | 月 | | 52, 87 0 12 |
| 63の5 | 胸腔鏡下動脈管開存閉鎖術 | | 年 | 月 | | 52, 59 の 3 |
| 63の5の1の2 | 胸腔鏡下心房中隔欠損閉鎖術 | | 年 | 月 | | 52, 87 0 60 |
| 63の5の2 | 不整脈手術(左心耳閉鎖術(経カテーテル的手術によるもの)に限る。) | | 年 | 月 | | 52, 59の3の2, 87の32 |
| 63 の 6 | 経皮的カテーテル心筋焼灼術における磁気ナビゲーション 加算 | | 年 | 月 | | 52, 59 0 4 |
| 64 | 経皮的中隔心筋焼灼術 | | 年 | 月 | | 52, 60 |
| 65 | ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術 | | 年 | 月 | | 24, 52 |

| | | 今回 | or | | 算定 | 様式(別添 2 |
|---------------|---|----|-------|-----|-----|------------------------------|
| 施設基 準通知 | 名 称 | 届出 | 既届出 | | しない | (又は別添2の2)) |
| 66 | 両心室ペースメーカー移植術及び両心室ペースメーカー交 換術 | | 年 | 月 | | 52, 61 |
| 67 | 植込型除細動器移植術、植込型除細動器交換術及び経静脈電極抜去術 | | 年 | 月 | | 52, 62 |
| 67の2 | 両室ペーシング機能付き植込型除細動器移植術及び両室 ペーシング機能付き植込型除細動器交換術 | | 年 | 月 | | 52, 63 |
| 68 | 大動脈バルーンパンピング法(IABP法) | | 年 | 月 | | 24 |
| 68 の 2 | 経皮的循環補助法(ポンプカテーテルを用いたもの) | | 年 | 月 | | 52, 87 の 13 |
| 69 | 補助人工心臓 | | 年 | 月 | | 52, 64 |
| 69の2 | 小児補助人工心臓 | | 年 | 月 | | 52, 64 の 2 |
| 70の2 | 植込型補助人工心臓(非拍動流型) | | 年 | 月 | | 52, 65 の 3 |
| 71 | 同種心移植術 | | 年 | 月 | | 57 |
| 72 | 同種心肺移植術 | | 年 | 月 | | 57 |
| 72の1の2 | 骨格筋由来細胞シート心表面移植術 | | 年 | 月 | | 65の3の2 |
| 72の2の2 | 経皮的下肢動脈形成術 | | 年 | 月 | | 65の3の3 |
| 72の3 | 内視鏡下下肢静脈瘤不全穿通枝切離術 | | 年 | 月 | | 52, 65の4 |
| 72の4 | 腹腔鏡下リンパ節群郭清術 | | 年 | 月 | | 52, 65の4の2, 87の33, 別 添2の2 |
| 72の4の2 | 腹腔鏡下小切開骨盤内リンパ節群郭清術 | | 年 | 月 | | 52, 65 <i>0</i> 5 |
| 72の5 | 腹腔鏡下小切開後腹膜リンパ節群郭清術 | | 年 | 月 | | 52, 65の5 |
| 72の7 | 腹腔鏡下小切開後腹膜腫瘍摘出術及び腹腔鏡下小切開後腹 膜悪性腫瘍手術 | | 年 | 月 | | 52, 65の5 |
| 72の7の1の2 | 骨盤内悪性腫瘍及び腹腔内軟部腫瘍ラジオ波焼灼療法 | | 年 | 月 | | 52, 87 0 61 |
| 72の7の2 | 内視鏡的逆流防止粘膜切除術 | | 年 | 月 | | 52, 87 0 34 |
| 72の7の2の2 | 腹腔鏡下十二指腸局所切除術 (内視鏡処置を併施するもの) | | 年 | 月 | | 52, 65の8 |
| 72の7の3 | 腹腔鏡下胃切除術(単純切除術(内視鏡手術用支援機器を 用いる場合))及び腹腔鏡下胃切除術(悪性腫瘍手術(内 視鏡手術用支援機器を用いるもの)) | | 年 | 月 | | 52, 87 <i>0</i> 014 |
| 72の7の4 | 腹腔鏡下噴門側胃切除術(単純切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合))及び腹腔鏡下噴門側胃切除術(悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)) | | 年 | 月 | | 52, 87 <i>0</i> 014 |
| 72の7の5 | 腹腔鏡下胃全摘術(単純全摘術(内視鏡手術用支援機器を 用いる場合))及び腹腔鏡下胃全摘術(悪性腫瘍手術(内 視鏡手術用支援機器を用いるもの)) | | 年 | 月 | | 52, 87 <i>0</i> 14 |
| 72の8 | 腹腔鏡下胃縮小術 | | 年 | 月 | | 52, 65の6 |
| | バルーン閉塞下経静脈的塞栓術 | | 年 | 月 | | 52, 87の15 |
| 72の8の3 | 腹腔鏡下総胆管拡張症手術 (内視鏡手術用支援機器を用いる場合) | | 年 | 月 | | 52, 87の35 |
| 72の8の4 | 腹腔鏡下胆嚢悪性腫瘍手術(胆嚢床切除を伴うもの) | | 年 | 月 | | 52, 87の36 |
| 72の9 | 胆管悪性腫瘍手術(膵頭十二指腸切除及び肝切除(葉以 上)を伴うものに限る。) | | 年 | 月 | | 52, 65の7 |
| 73 | 体外衝擊波胆石破砕術 | | 年 | 月 | | 66 |
| 73の2 | 腹腔鏡下肝切除術 | | 年 | 月 | | 52, 66 0 2 |
| 73თ2თ2 | 腹腔鏡下肝切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合) | | 年 | 月 | | 52, 87 0 37 |
| 73の3 | 腹腔鏡下胆道閉鎖症手術 | | 年 | 月 | | 52, 87 0 16 |
| 73თ3თ2 | 移植用部分肝採取術(生体)(腹腔鏡によるもの) | | 年 | 月 | | 52, 87 0 38 |
| 74 | 生体部分肝移植術 | | 年 | 月 | | 52, 67 |
| 75 | 同種死体肝移植術 | | 年 | 月 | | 57 |
| 75の2 | 体外衝擊波膵石破砕術 | | 年 | 月 | | 66 |
| 75の3 | 腹腔鏡下膵腫瘍摘出術及び腹腔鏡下膵体尾部腫瘍切除術 | | 年 | 月 | | 52, 67の2 |
| 75の3 | 腹腔鏡下膵体尾部腫瘍切除術(内視鏡手術用支援機器を用して場合) | | 年 | 月 | | 52, 67 の 2の2 |
| | いる場合) | | - | • • | | , |

| 施設基 | | 今回 | | 既届出 | | 算定 | 様式 (別添 2 |
|------------|---|----|---|-------|----|-----|------------------------------|
| 準通知 | 名 称 | 届出 | , | и ш | | しない | (又は別添2の2)) |
| 75の4 | 腹腔鏡下膵頭部腫瘍切除術及び腹腔鏡下膵中央切除術 | | | 年 | 月 | | 52, 67 0 2 0 3 |
| 75の4 | 腹腔鏡下膵頭部腫瘍切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合) | | | 年 | 月 | | 52, 67の2の4 |
| 76 | 同種死体膵移植術、同種死体膵腎移植術 | | | 年 | 月 | | 57 |
| 76の2 | 同種死体膵島移植術 | | | 年 | 月 | | 52, 57の2 |
| 76თ2თ2 | 生体部分小腸移植術 | | | 年 | 月 | | 52, 87の17の2 |
| 76の3 | 同種死体小腸移植術 | | | 年 | 月 | | 57 |
| 76の4 | | | | 年 | 月 | | 52, 67 の 3 |
| 76の4の2 | 腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合) | | | 年 | 月 | | 52, 87 0 39 |
| 76の5 | 腹腔鏡下小切開副腎摘出術 | | | 年 | 月 | | 52, 65の5 |
| 76の6 | 腹腔鏡下直腸切除・切断術 (内視鏡手術用支援機器を用いる場合) | | | 年 | 月 | | 52, 87 0 18 |
| 76の7 | 腹腔鏡下副腎摘出手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)及び腹腔鏡下副腎髄質腫瘍摘出手術(褐色細胞腫) (内視鏡手術用支援機器を用いるもの) | | | 年 | 月 | | 52, 87 の 48 |
| 76の8 | 副腎腫瘍ラジオ波焼灼療法 | | | 年 | 月 | | 52, 87 の 47 |
| 77 | 体外衝撃波腎・尿管結石破砕術 | | | 年 | 月 | | 66 |
| 77の2 | 腹腔鏡下小切開腎部分切除術、腹腔鏡下小切開腎摘出術、 腹腔鏡下小切開腎(尿管)悪性腫瘍手術 | | | 年 | 月 | | 52, 65の5 |
| 77の3の2 | 腹腔鏡下腎悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる もの)及び腹腔鏡下尿管悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援 機器を用いるもの) | | | 年 | 月 | | 52, 68 <i>0</i> 3 |
| 77の3の2の2 | 腎悪性腫瘍ラジオ波焼灼療法 | | | 年 | 月 | | 52, 87の62 |
| 77の3の3 | 腹腔鏡下腎盂形成手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合) | | | 年 | 月 | | 52, 68 0 4 |
| 77の4 | 同種死体腎移植術 | | | 年 | 月 | | 57 |
| 77の5 | 生体腎移植術 | | | 年 | 月 | | 52, 69 |
| 77の6 | 腹腔鏡下小切開尿管腫瘍摘出術 | | | 年 | 月 | | 52, 65の5 |
| 77の7 | 膀胱水圧拡張術及びハンナ型間質性膀胱炎手術(経尿道) | | | 年 | 月 | | 52, 69 0 2 |
| 77の8 | 腹腔鏡下小切開膀胱腫瘍摘出術 | | | 年 | 月 | | 52, 65の5 |
| 77の9 | 腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術 | | | 年 | 月 | | 52, 69 0 3 |
| 77の9 | 腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用い る場合) | | | 年 | 月 | | 52, 69の5 |
| 77の10 | 腹腔鏡下小切開膀胱悪性腫瘍手術 | | | 年 | 月 | | 52, 69 0 3 |
| 77の10の2 | 腹腔鏡下膀胱尿管逆流手術(膀胱外アプローチ) | | | 年 | 月 | | 52, 87 0 63 |
| 77の10の2の2 | 尿道狭窄グラフト再建術 | | | 年 | 月 | | 69の4 |
| 77の11 | 人工尿道括約筋植込・置換術 | | | 年 | 月 | | 69 の 4 |
| 77の11の2の2 | 精巣温存手術 | | | 年 | 月 | | 87 <i>0</i> 64 |
| 77の11の3 | 精巣内精子採取術 | | | 年 | 月 | | 87の42, 87の42の 2 |
| 77の12 | 焦点式高エネルギー超音波療法 | | | 年 | 月 | | 52, 70 |
| 78 | 腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術 | | | 年 | 月 | | 52, 71 |
| 78の2 | 腹腔鏡下小切開前立腺悪性腫瘍手術 | | | 年 | 月 | | 52, 65の5 |
| 78თ2თ2 | 腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用 いるもの) | | | 年 | 月 | | 52, 71の1の2 |
| 78の2の2の1の2 | 女子外性器悪性腫瘍手術(女子外性器悪性腫瘍手術センチ ネルリンパ節生検加算を算定する場合に限る。) | | | 年 | 月 | | 52, 87 0 65 |
| 78თ2თ2თ2 | TO TO THE TOTAL | | | 年 | 月 | | 52, 87 0 66 |
| 78თ2თ3 | <u>早</u> / 腹腔鏡下仙骨腟固定術 | | | 年 | 月 | | 52, 71の1の3 |
| 78თ2თ3 | 腹腔鏡下仙骨腟固定手術(内視鏡手術用支援機器を用いる 場合) | | | 年 | 月 | | 52, 71の1の4 |
| 78の3 | 腹腔鏡下腟式子宮全摘術(内視鏡手術用支援機器を用いる | | | 年 | 月 | | 52, 87 0 19 |
| , 5070 | 場合) | |] | | /7 | 1 | 52, 070710 |

| 施設基 | 76 | 今回 | 既届出 | | 算定 | 様式(別添2 |
|---------------|---|----|----------|---|-----|----------------------------|
| 準通知 | 名称 | 届出 | <i>F</i> | - | しない | (又は別添2の2)) |
| | 腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮体がんに限る。) | | 年 | 月 | | 52, 71002 |
| | 腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮頸がんに限る。) 腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮体がんに対して内視鏡手 | | 年 | 月 | | 52, 71 <i>0</i> .5 |
| 78073072 | 術用支援機器を用いる場合) | | 年 | 月 | | 52, 71 <i>0</i> 5 |
| | 腹腔鏡下子宮瘢痕部修復術 | | 年 | 月 | | 52, 87 0 43 |
| | 内視鏡的胎盤吻合血管レーザー焼灼術 | | 年. | 月 | | 52, 71 0 3 |
| | 胎児胸腔・羊水腔シャント術 | | 年 | 月 | | 52, 71 0 4 |
| | 無心体双胎焼灼術(一連につき) | | 年. | 月 | | 52, 71 0 4 |
| | 胎児輸血術(一連につき)及び臍帯穿刺 | | 年 | 月 | | 52, 71の4 |
| | 体外式膜型人工肺管理料 医科点数表第2章第10部手術の通則4(性同一性障害の患 | | 年 | 月 | | 87 <i>0</i> 44 |
| 70000 | 者に対して行うものに限る。)に掲げる手術 | | 年 | 月 | | 52, 87の20 48の2, 48の2の2, |
| - | 手術の休日加算1、時間外加算1及び深夜加算1 胃瘻造設術(内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を | | 年 | 月 | | 48の3, 48の4, 4, |
| 79073 | 含む。) | | 年 | 月 | | 43の4, 43の5 |
| | 医科点数表第2章第10部手術の通則の19に掲げる手術 | | 年 | 月 | | 87 <i>0</i> 23 |
| 79の5 | 周術期栄養管理実施加算 | | 年 | 月 | | 87の45 |
| 79の6 | 再製造単回使用医療機器使用加算 | | 年 | 月 | | 87 <i>0</i> 52 |
| 80 | 輸血管理料 I | | 年 | 月 | | 73 |
| 80 | 輸血管理料Ⅱ | | 年 | 月 | | 73 |
| 80 | 輸血適正使用加算 | | 年 | 月 | | 73 |
| 80 | 貯血式自己血輸血管理体制加算 | | 年 | 月 | | 73 |
| 80の2 | コーディネート体制充実加算 | | 年 | 月 | | 87 の 21 |
| | 自己生体組織接着剤作成術 | | 年 | 月 | | 73の2 |
| | 自己クリオプレシピテート作製術(用手法)及び同種クリ オプレシピテート作製術 | | 年 | 月 | | 73の2 |
| 80の4 | 人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算 | | 年 | 月 | | 73თ3 |
| 80の5 | 胃瘻造設時嚥下機能評価加算 | | 年 | 月 | | 43の4, 43の5 |
| 80の5の2 | 凍結保存同種組織加算 | | 年 | 月 | | 52, 73の5 |
| 80の6 | 歯周組織再生誘導手術 | | 年 | 月 | | 74 |
| 80の7 | 手術時歯根面レーザー応用加算 | | 年 | 月 | | 50 |
| 80の8 | 広範囲顎骨支持型装置埋入手術 | | 年 | 月 | | 74の3 |
| 80თ9 | 歯根端切除手術の注3 | | 年 | 月 | | 49の8 |
| 80の10 | 口腔粘膜血管腫凝固術 | | 年 | 月 | | 74の4 |
| 80の11 | レーザー機器加算の施設基準 | | 年 | 月 | | 49の9 |
| 81 | 麻酔管理料(I) | | 年 | 月 | | 75 |
| 81の2 | 麻酔管理料(Ⅱ) | | 年 | 月 | | 75 |
| 81及び81の2 | 周術期薬剤管理加算 | | 年 | 月 | | 75の3 |
| 81の3 | 歯科麻酔管理料 | | 年 | 月 | | 75の2 |
| 82 | 放射線治療専任加算 | | 年 | 月 | | 76 |
| 82の2 | 外来放射線治療加算 | | 年 | 月 | | 76 |
| 82 ග 3 | 遠隔放射線治療計画加算 | | 年 | 月 | | 76の2 |
| 83 | 高エネルギー放射線治療 | | 年 | 月 | | 77 |
| 83の2 | 一回線量増加加算 | | 年 | 月 | | 77 |
| 83の3 | 強度変調放射線治療(IMRT) | | 年 | 月 | | 52, 78 |

| 施設基準通知 | 名称 | 今回 届出 | J | 既届出 | | 算定 しない | 様式(別添2(又は別添2の2)) |
|---------------|---|----------|---|-----|---|-----------|------------------|
| 83 ග 4 | 画像誘導放射線治療加算 (IGRT) | | | 年 | 月 | | 78の2 |
| 83 の 5 | 体外照射呼吸性移動対策加算 | | | 年 | 月 | | 78の3 |
| 84 | 定位放射線治療 | | | 年 | 月 | | 79 |
| 84の2 | 定位放射線治療呼吸性移動対策加算 | | | 年 | 月 | | 78თ3 |
| 84の2の2 | 粒子線治療 | | | 年 | 月 | | 52, 79თ1თ2 |
| 84の2の3 | 粒子線治療適応判定加算 | | | 年 | 月 | | 79の1の3 |
| 84の2の4 | 粒子線治療医学管理加算 | | | 年 | 用 | | 79の1の3 |
| 84の2の5 | ホウ素中性子捕捉療法 | | | 年 | 月 | | 52, 79の1の4 |
| 84の2の6 | ホウ素中性子捕捉療法適応判定加算 | | | 年 | 用 | | 79の1の4 |
| 84の2の7 | ホウ素中性子捕捉療法医学管理加算 | | | 年 | 用 | | 79の1の4 |
| 84の2の8 | 画像誘導密封小線源治療加算 | | | 年 | 月 | | 78თ2 |
| 8 4 の3 | 保険医療機関間の連携による病理診断 | | | 年 | 用 | | 79თ2 |
| 84の4 | 保険医療機関間の連携におけるデジタル病理画像による術 中迅速病理組織標本作製 | | | 年 | 月 | | 80 |
| 84の5 | 保険医療機関間の連携におけるデジタル病理画像による迅 速細胞診 | | | 年 | 月 | | 80 |
| 84の6 | デジタル病理画像による病理診断 | | | 年 | 月 | | 80の2 |
| 84の7 | 病理診断管理加算 | | | 年 | 月 | | 80 <i>0</i> 2 |
| 84の8 | 悪性腫瘍病理組織標本加算 | | | 年 | 月 | | 80 <i>0</i> 2 |
| 84の9 | 口腔病理診断管理加算 | | | 年 | 月 | | 80 <i>0</i> 3 |
| 85 | クラウン・ブリッジ維持管理料 | | | 年 | 月 | | 81 |
| 86 | 歯科矯正診断料 | | | 年 | 月 | | 82 |
| 87 | 顎口腔機能診断料(顎変形症(顎離断等の手術を必要とするもの に限る。)の手術前後における歯科矯正に係るもの) | | | 年 | 月 | | 83 |
| 88 | 調剤基本料 1 | | | 年 | 月 | | 84 |
| 88 0 2 | 調剤基本料 2 | | | 年 | 月 | | 84 |
| 88 <i>0</i> 3 | 調剤基本料3 | | | 年 | 月 | | 84 |
| 88 0 4 | 特別調剤基本料A | | | 年 | 月 | | 84 |
| 89 | 調剤基本料の注1ただし書に規定する施設基準 | | | 年 | 月 | | 87の2 |
| 91 | 調剤基本料の注4に規定する保険薬局 | | | 年 | 月 | | 85 |
| 92 | 地域支援体制加算 | | | 年 | 月 | | 87の3, 87の3の2 |
| 92の2 | 連携強化加算 | | | 年 | 月 | | 87の3の4 |
| 93 | 後発医薬品調剤体制加算 | | | 年 | 月 | | 87 |
| 95 | 在宅薬学総合体制加算 | | | 年 | 月 | | 87の3の5 |
| 95 の 2 | 医療DX推進体制整備加算 | | | 年 | 月 | | 87の3の6 |
| 96 | 無菌製剤処理加算 | | | 年 | 月 | | 88 |
| 98 | 特定薬剤管理指導加算 2 | | | 年 | 月 | | 92 |
| 100 | かかりつけ薬剤師指導料及びかかりつけ薬剤師包括管理料 | | | 年 | 月 | | 90 |
| 102 | 在宅患者医療用麻薬持続注射療法加算 | | | 年 | 月 | | 89 |
| 103 | 在宅中心静脈静脈栄養法加算 | | | 年 | 月 | | 89 |
| 104 | 看護職員処遇改善評価料 | | | 年 | 月 | | 93 |
| 105 | 外来・在宅ベースアップ評価料(I) | | | 年 | 月 | | 95 |
| 106 | 外来・在宅ベースアップ評価料(Ⅱ) | | | 年 | 月 | | 96 |
| 106თ2 | 歯科外来・在宅ベースアップ評価料(I) | | | 年 | 月 | | 95 |

| 施設基準通知 | 名称 | 今回 届出 | B | 既届出 | | 算定 しない | 様式(別添2 (又は別添2の2)) |
|--------|---------------------|----------|---|-----|---|-----------|----------------------|
| 106თ3 | 歯科外来・在宅ベースアップ評価料(Ⅱ) | | | 年 | 月 | | 96 |
| 107 | 入院ベースアップ評価料 | | | 年 | 月 | | 97 |

※様式2、5の2、5の9、6、7の4、7の5、7の9、13の5、24の2、49の5、65、65の2、68、68の2、72、73の4、74の2、86、87の3の3、87の40、87の41、91は欠番。